

京都府立医科大学附属病院でピロリ菌除菌療法を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

中学生、高校生に対するヘリコバクターピロリ菌除菌症例についての 全国前向き調査へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は日本ヘリコバクター学会が中心となって行う多施設共同研究の一施設として、中学生、高校生に対するヘリコバクターピロリ菌除菌症例についての全国前向き調査を実施いたします。そのため、今回除菌療法を受けられた患者様の情報および治療内容およびその後の経過等について調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

ピロリ菌の除菌療法を受ける中学生、高校生の検査、治療結果を前向きに観察し、この年代におけるピロリ菌の検査方法、除菌治療の方法、副作用と対策などを明らかにし、除菌治療を安全確実な体制にすることを目的としています。

研究の方法

・対象となる患者様について

中学生、高校生（12－18歳）で京都府立医科大学附属病院でピロリ菌の除菌療法を受けられた患者様が対象となります。

・方法について

外来担当医が氏名、住所などの個人情報を除く除菌治療に関するデータを専用のWEB登録システムにて登録致します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、外来担当医にお伝えください。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先

京都府立医科大学 生体免疫栄養学講座

職・氏名 教授 内藤 裕二 電話：075-251-5119